

申 立 書

年 月 日

箕面市長 あて

住所 _____
所有者
氏名 _____

このたび、私が新築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

また、証明書発行後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され税額の追徴を受けても異議ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 箕面市 _____
家屋番号 _____

2. 入居予定日 _____年 月 日

3. 現住家屋の処分方法（該当する□に☑して、それを証する書類を添付してください）

- 売却
- 賃貸
- 借家、社宅、寄宿舍、寮等
- 親族等との同居等
- その他（具体的な処分方法を記入してください）

4. 入居が登記の後になる場合（該当する□に☑してください）

- 資金調達上、抵当権設定を急ぐため
- リフォームに時間を要するため
- その他

（本人または家族にやむをえない事情がある場合等、具体的な理由を記入してください）